



照会先：新型インフルエンザ対策推進本部事務局
Tel 03-3595-3040 (8778、8779、8780)

プレス発表用

平成 21 年 5 月 5 日

厚生労働省新型インフルエンザ対策推進本部

【第一報】アメリカからの帰国便における新型インフルエンザ（インフルエンザ A/H1N1）が疑われる患者の発生について

5月5日15時09分関西空港着のUA（ユナイテッド航空）885便・NH（全日空）7071便・US（USエアウェイズ）6643便の共同運航便（サンフランシスコ→関西）において、新型インフルエンザ（インフルエンザA/H1N1）疑い患者発生の連絡がございましたので、当該連絡の概要等につき、ご報告いたします。

1 疑い患者に関する情報

(1) 概要

ラスベガス及びロサンゼルス滞在していた日本人女性（京都市、10歳未満）。5月5日、UA（ユナイテッド航空）885便・NH（全日空）7071便・US（USエアウェイズ）6643便の共同運航便（サンフランシスコ→関西）でサンフランシスコから関西へ帰国。臨床症状、渡航歴、迅速診断キットA+を認め、新型インフルエンザの疑い患者の発生として、新型インフルエンザ対策推進本部に連絡あり。

(2) 疑い患者が搭乗していた飛行機の便名

5月5日15時09分関西空港着のUA（ユナイテッド航空）885便・NH（全日空）7071便・US（USエアウェイズ）6643便の共同運航便
乗客320名、乗員（確認中）

(3) 患者の状況

5月4日の時点で、発熱、鼻汁、咽頭痛、咳、関節痛の症状が出ている。体温は38.0℃。解熱剤の服用あり。

(4) 確認検査の体制

現在、検体の搬送については確認中であり、関西国際空港検疫所（A, H1（新型除く）、H3）、国立感染症研究所において検査予定。

(5) 疑い患者との濃厚接触者

15名（乗客数15名、乗務員0名）